

第7回長崎県テコンドー選手権大会 要項

【1】名称

第7回長崎県テコンドー選手権大会
- 第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会 出場選手選考会 -
開催日 2018年11月24日 土曜日 午後5時00分開始
会場 後樂園ホール（東京ドームシティー内）

【2】主催 長崎県テコンドー連盟

担当 事務局長 廣川禎教（午後7時以降090-7154-8314）

【3】主管 日本テコンドー協会（JTA）

【4】目的

- 1) ルールを尊ぶJTAテコンドーの試合を通じて健全な精神涵養及び体力増進に貢献する。
- 2) JTAテコンドー愛好家の親睦を目的とする。
- 3) 信義と礼儀を重んじる日本テコンドーを通じた社会教育の意義を高める。
- 4) **第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会出場選手選考**
 - ① 一部組手各階級優勝者で蹴美に秀でている選手には全日本大会出場権を与える。
ただし、各種空手やキックボクシングのような組手スタイルの選手が優勝した場合、審議の末、上記の全日本大会出場権を与えない。
 - ② 一部蹴武の型各級優勝者には全日本大会出場権を与える。2位は選抜出場推薦候補とする。
 - ③ 本大会は、少年少女部および高校生の全日本大会出場選手選考会もかねる。
小学生、中学生、高校生の入賞者の中から選抜する。
 - ④ 上記の全日本FT選手権大会選抜者は、有段者または10月末迄の昇段審査合格者に限る。

【5】開催日時

2018（平成30）年6月24日（日）

午前11時00分開始 選手集合10時30分

当日日程	9:00	武道館開場・設営
	9:30	武道場 第124回夏季昇級・昇段審査開始（受験者中、選手計量開始）
	10:45	武道場 選手（非審査受験者）集合・受付・計量
	11:00	武道場 敢闘賞・昇段証授与式、開会式開始
大会終了後		宗師範・九州佐世保総見
	16:30	終了、片づけ
	17:00	退去、解散。

【6】開催場所

長崎県立武道館

長崎県佐世保市名切町156-1 JR「佐世保駅」下車徒歩20分 無料駐車場完備

【7】参加資格

- 1) JTA有級者（黄帯・7級以上）、有段者。
 - 2) 健康（持病を隠していた場合、重大な事故につながり、かつ保険もおりない）であり、かつスポーツ安全保険（同上）に加入している者。
 - ・ 契約している保険会社に問い合わせたところ
組手試合中の打撃の伴わない死亡事故・後遺障害・怪我等は保険が適用されません。
 - 例1) 熱中症
 - 例2) 要項には「健康であること」が参加絶対条件であるが、本人が持病を隠して参加し、死亡事故・後遺障害・各種怪我をした場合
 - 例3) 極度の緊張で打撃を伴わず転倒し、死亡事故・後遺障害・各種怪我をした場合
 - 例4) 過呼吸症候群等の呼吸系臓器の病気
- 命ほど大切なものではありません。組手試合参加絶対条件である健康か否かは日常の練習中、

判明しているはずなので当該責任者は参加させないように指導して下さい。

- 3) 一部組手は40歳以下の1級・茶帯(昇段審査受験者に限る)～有段者。
- 4) 一部蹴武型は有段者に限る。なお、少年少女部の有段者は参加できる。
注意 一部参加者は、J T A黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
貸与が後日発覚した場合、当該選手の成績は無効とし、表彰状・メダル等を返却させる。
ただし、高校生、中学生、小学生は有段者道衣を着用しなくとも参加できる。
- 5) 一部少年少女部蹴武の型 ～ 有段者
- 6) 二部組手は、イ) J T Aの1級・茶帯～有段者
ロ) 過去、1年以内のJ T A公式戦で入賞経験を有する5級・緑帯以上の有級者。
- 7) 二部蹴武型は、茶帯～有段者。なお、少年少女部の有段者は参加できる。
- 8) 三部組手は、黄帯～茶帯。
- 9) 三部蹴武型は、黄帯～茶帯。ただし、優勝経験者は参加できない。
- 10) 少年少女部の全試合は、黄帯～黒帯。

【 8 】 試合種目・表彰

I、組手

一、一部組手試合

1、無差別級組手(フルコンタクト・テコンドー・ルール)

優勝：メダルと賞状、第29回全日本F T大会出場権を与える
準優勝～三位：メダルと賞状

2、高校生有段者無差別級組手(ライトコンタクト・テコンドー・ルール)

優勝：メダルと賞状、第29回全日本F T大会出場権を与える
準優勝～三位：メダルと賞状

3、男子中学生有段者無差別級組手(ライトコンタクト・テコンドー・ルール)

優勝：メダルと賞状、第29回全日本F T大会出場権を与える
準優勝～三位：メダルと賞状

4、女子高校生・中学生有段者無差別級組手(ライトコンタクト・テコンドー・ルール)

優勝：メダルと賞状、第29回全日本F T大会出場権を与える
準優勝～三位：メダルと賞状

注意 男子中学生、女子高校生・中学生の部は、身長と体重の差が歴然としている場合、2階級にわけらる。

二、二部ライトコンタクトテコンドー組手

1、二部男子無差別級組手 ～ 優勝、準優勝、3位(1名)：メダルと賞状

2、二部女子無差別級組手 ～ 同上

*女子高校生、女子中学生で1級以上、有段者は参加できる

三、三部ライトコンタクトテコンドー組手

1、軽量級(63kg未満) ～ 優勝、準優勝、3位(1名)：メダルと賞状

2、無差別級 ～ 同上

3、三部女子無差別級組手 ～ 同上

* 女子高校生、女子中学生で3級以上、有段者は参加できる

四 四部 J T A 少年少女部特別ルール組手

1、少年部丙（小学校1～2年生）～ 優勝～3位：メダルと賞状

2、少女部丙（小学校1～2年生）～ 同上

3、少年部乙（小学校3～4年生）～ 同上

4、少女部乙（小学校3～4年生）～ 同上

5、少年部甲（小学校5～6年生）～ 同上

6、少女部甲（小学校5～6年生）～ 同上

7、中学生男子（有級者）軽量級（50kg未満）～ 同上

8、中学生男子（有級者）無差別級（50kg以上）～ 同上

9、中学生女子（有級者）無差別級 ～ 同上

注意1 少年少女部は、事故防止のため、ヘッドギア、スネサポーター、J T A公認胴防具、ファールカップ（男子のみ）を着用しなければならない。

注意2 エントリー人数に応じて統合する場合があります、保護者は主催者に一任することを予め同意して下さい

少年部・少女部組手の1回戦は、最もエントリー選手中、最も体重差が少ない選手と対戦予定。ルールは一本勝ちを禁止しているライトコンタクト・テコンドー・ルールであり、選手双方がルールを守っていれば事故が起こることはありません。

体重差と身長を考慮し、統合が合理的と認められる場合は主催者の判断により統合します。たとえば（過去の事例）、少女部丙にエントリーした小2女子（体重23kg）が1名、少女部乙にエントリーした小3女子（体重25kg）が1名の場合、「小学生低学年女子」として統合しワンマッチを行います。

注意3 男子高校生は一般の部に参加できる。ただし、自己責任とします。保護者許可必要。

II、蹴武型試合（全種目男女混合）

一、一部蹴武型試合

1、一部A級蹴武型 ～ 優勝、準優勝、3位：メダルと賞状

優勝者は第29回全日本F T大会出場権を与える

2, 一部B級蹴武型～ 同上

3, 一部蹴武型少年少女部（有段者）～ 同上

注意 B級と少年少女部は統合する場合がある。

二、二部蹴武型試合

1, 二部蹴武の型試合（有段者、有級者。男女混合、年齢制限無し）～ 同上

三、三部蹴武型試合

1, 三部蹴武の型試合（優勝経験のない有級者。男女混合、年齢制限無し）～ 同上

四、少年少女部蹴武の型試合（有級者、男女混合）

1, 小学生低学年（3年生以下。未就学者可）～ 優勝、準優勝、3位：メダルと賞状

2, 小学生高学年（4年生～6年生）～ 同上

3, 中学生（非有段者に限る）～ 同上

注意 蹴武の型試合は、体格・年齢による差異はないので統合する場合があります。

【9】試合ルール等

注意1 計量は1回のみとする。パスしない場合は失格とし参加費は返金しない。
自己流の減量は極めて危険である。無理な減量は禁止。死亡事故がおこる。

注意2 すべての種目は、一定数のエントリーに達しない場合、統合する。
参加者（未成年者の場合は保護者）は、上記を予め同意しなければ試合にエントリーすることはできない。
中学生型と小学生高学年型、または小学生高学年型と小学生低学年型を統合する場合もある。

一、組手試合ルール

日本テコンドー協会試合ルールによる

注意 選手は本部ホームページを必ず一読

①一部 JTAフルコンタクトテコンドー・ルール（蹴美7WILLルール）

②二部、三部 JTAライトコンタクトテコンドー・ルール

③JTAライトコンタクトテコンドー・ルールに基づく少年少女部特別ルール

2、試合時間、判定基準等

1) 試合時間

- ① 一部（一般および高校生）・二部・三部 本戦 2分 1R
延長戦 2分（1R迄）。再延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。
- ② 中学生 本戦 1分30秒 1R。
延長戦 1分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。
- ③ 少年少女部 本戦 1分 1R。
延長戦 1分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

2) 厳点2、又は注意6で「失格」とする。

3) 実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣告する。

4) すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。

5) 試合中、コンタクト・レンズがはずれても中断しない。万一、中断した場合、減点1とする。

2, その他

本大会は、全日本大フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会のため、同大会のルールに準ずる。
ただし、予選会における蹴美審判は1名とする。

二、蹴武の型・試合ルール

日本テコンドー協会試合ルールによる

注意 選手は本部ホームページを必ず一読

①一部A級 JTA A級蹴武型ルール

②一部B級と一部少年少女部 JTA B級蹴武型ルール

③その他 JTA C級蹴武型ルール

< C 級蹴武型ルール

選手は、蹴武の型を自由に選択し、試合を行う。

ただし、連続して同じ型を演武することはできない。二つ以上の型を準備すること。

選手は級位・段位、年齢を問わず本戦において同じ型を連続して演武することはできない。

たとえば、1回戦で清衡を演武し勝利した場合、2回戦は清衡以外の型を演武しなければならない。

延長戦の場合も、本戦とは別の蹴武の型を演武しなければならない。

黄帯・7級の選手は、必ず南洲と青淵を修得していなければ試合に参加することはできない。

延長戦も本戦同様、選手が本戦と同じ蹴武の型を演武することはできない。

たとえば、本戦で龍馬を演武し引き分けた場合、延長戦は龍馬以外の型を演武しなければならない。

なお、たとえば、本戦1回戦で謙信を演武し引き分け、延長戦を義家で勝利した場合、

2回戦本戦では謙信を演武することができる>

【10】大会出場申込

2018(平成30)年 6月11日迄 (当日消印有効)、

参加費用 組手試合のみ ￥4000

蹴武の型試合のみ ￥4000

組手&蹴武の型試合 ￥6000

を下記郵便口座へ振込み、
振込みを証明する控え（コピー可）を参加申込書に添付し、下記まで郵送して下さい。

1、参加費振込先

〔口座番号〕 00160-6-185058

〔名義〕 日本テコンドー協会

振り込み手数料節約のため

注意1 審査受験者は、試合参加費と審査受験料をあわせて振り込んでも構いません。

注意2 家族会員は、個々の試合参加費と審査受験料をあわせて振り込んでも構いません。

注意3 ゆうちょ銀行に総合口座を開設し、ネットバンキングか通帳・カードからATMを通じて
振込めば手数料は1ヶ月3件まで無料です。

2、申込書送付先

〒857-0335

長崎県北松浦郡佐々町皆瀬免1188-1

長崎県テコンドー連盟 廣川禎教 殿

【11】大会役員

大会会長 河 明生

実行委員長（賞状兼任） 廣川禎教

審判 北川弘幸、大佐古勝、守田典男（進行・記録兼任）、福島成勇（同） 司会 福島良菜

【12】注意事項

① 試合参加のためには、所属クラブ長の許可（申請書にサイン）が必要です。

② 電話やFAX、試合申込み期限を超えた試合の申込みは受け付けません。

③ 所属クラブ長に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。

④ 理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。

⑤ 試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。

⑥ 各種保険証の現物を持参して下さい。

骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることとなりますので、

各支部は病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、

⑦ 当該会場体育館・武道館では、「ゴミの持ち帰り運動」を実施しています。

各支部は「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また体育館・武道館内は禁煙です。

⑧ ロッカールームや試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。

武道館および大会主催者は一切責任を負いません。

【13】観覧

すべての観覧希望者を歓迎します（無料）。ただし、大会関係者の指示に従ってください。

ヤジなどの品位の欠ける観覧者は退場していただきます。

武道館の定める飲食禁止場所以外での飲食や喫煙、違法駐車は禁止します。

【14】J T A 試合法一自然災害・台風等に伴う

体育館・武道館の使用禁止の場合の処置

自然災害で体育館・武道館の中止勧告が出た場合、参加費は返金できないという内容。
詳細はJ T A本部HPを参照して下さい。

第7回長崎県テコンドー選手権大会参加申込書
大会会長 河 明生殿

私および保護者（選手が未成年の場合に限る）は、下記の事項を誓約します。

- 一、貴大会の大会規約を遵守し、大会関係者の指導、勧告、注意などに従います。
- 二、貴大会の試合ルールを遵守します。とくに、顔面強打は、絶対行いません。
- 三、審判の判定に対する絶対性を尊重し、武道家として模範的行動をとることを誓います。
試合後、万一、判定を不服とした自己の行為が、審判に対する侮辱的行為であると大会主催者からみなされた場合、試合結果の無効、除名や試合出場停止処分などの処罰を受けても異議を申し立てません。
- 四、私は、「テコンドーは、格闘技であり安全ではない」という事実を認識し、自らの意志により、本大会への参加を希望します。それゆえ、試合において如何なる事故が生じても自己の責任として処理し、本大会主催者ならびに貴大会関係者に対し、異議を申し立てないことを誓います。
- 五、私は、自己の所属するクラブを通じて「スポーツ安全協会スポーツ安全保険」に加入しております。
- 六、私は試合で万一、「事故当事者」となった場合、下記の保険内容での処理にあらかじめ同意します。
本大会主催者加入保険（三井海上保険代理店さくら保険 Ⅱ 0 4 2 - 3 6 8 - 0 7 4 4 と契約）
死亡 1 千万、後遺障害（失明など）1 千万、入院 1 日 6 千円、通院 1 日 4 千円
- 七、J T A 試合法一自然災害・台風等に伴う体育館・武道館の使用禁止の場合の処置も同意します。
- 八、私は組手試合参加絶対条件の健康な体であることに虚偽はありません。万一、打撃の伴わない死亡事故・重度後遺障害・大怪我等により保険金が支払われなかったとしても大会主催者に対し民事上の異議を申し立てません。上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。

年 月 日

参加者 住所
(ふりがな)
氏名

印

保護者 住所
氏名

印 * 18 歳未満、高校生以下必要

* 記入漏れがある場合、失格となります。

所属クラブ名

参加費振込証明添付

指導者サイン

現級・段 年齢 歳

* のり付けして下さい

身長 C m 体重 K g

過去（1 年以内）の大会成績

出場種目（当日計量の際、申告体重を超えた場合は失格となります。）

組手&型の2種目出場者は、1枚の申請書で2ヶ所に○をしてください

一部組手 ①一般 ②高校生男子 ③高校生・中学生女子 ④中学生男子

その他 ①二部男子 ②二部女子 ③三部男子軽量級 ④三部男子無差別級 ⑤三部女子

少年部組手 ①少年丙 ②少女丙 ③少年乙 ④少女乙 ⑤少年甲 ⑥少女甲
⑦中学生男子軽量級 ⑧中学生男子無差別級 ⑨中学生女子無差別級

蹴武型 ①一部A級型 ②一部B級型 ③一部少年少女部有段者

④二部型 ⑤三部型 ⑥型・小学生低学年以下

⑦型・小学生高学年 ⑧型・中学生